



2011 国際森林年

冬の裏摩周スノーハイクを行いました

根釧東部森林管理署



冬の摩周湖です。今年は凍っていませんでした。

2月19日、前日までの吹雪がウソのように晴れ渡る中、今年度の森林公開講座最終回「裏摩周スノーハイキング」を実施しました。

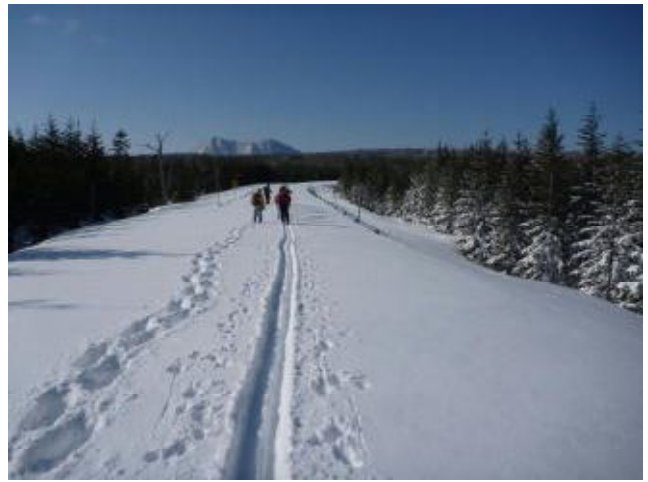
裏摩周は摩周湖第三の展望台として知られていますが、冬季間はアクセス路も閉鎖され、摩周湖までは片道3km弱、雪を分けて歩かなければなりません。今回は、厳しい気象条件の中で生きる森林の姿と摩周湖の大展望を求めて、スキーとスノーシューで地元の皆さん方と散策を楽しむことができました。

当日集まってくださったのは、中標津町、標津町、釧路市、根室市からの13名。スノーシューは初めてという小学生のお子さんから、レースにも出ていますと言われる元気な方まで、いろいろなレベルの方々が一緒になっての行動です。

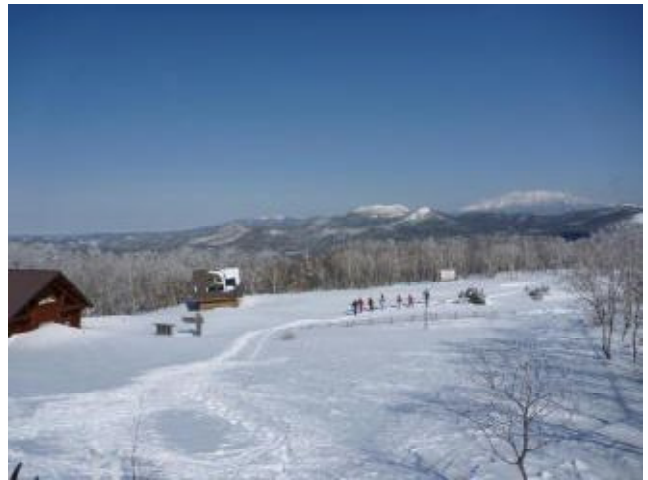
現地は真冬の野山です。
注意事項を忘れずに！
さあ 出発です



青空の中
アカエゾ林から頭を出す摩周岳を目標に、
誰にも踏まれていない
ヴァージンスノーを踏んで

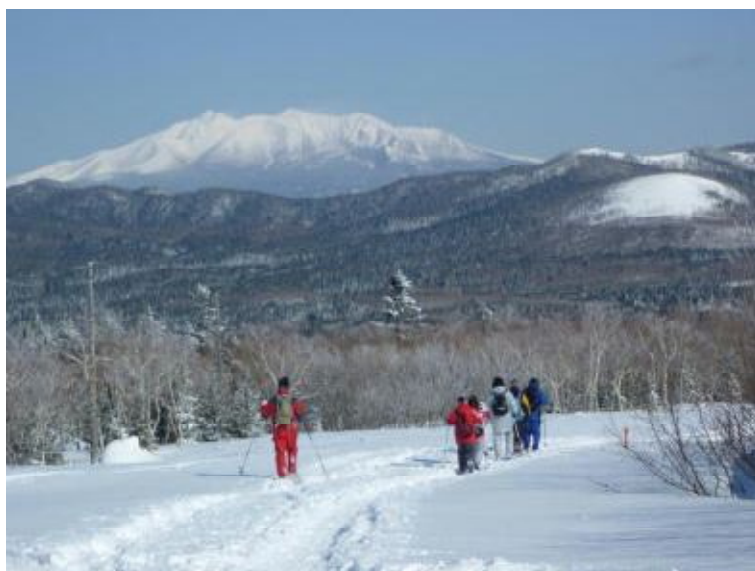


裏摩周展望台は広々とした高台状
摩周湖だけでなく網走側も広々とした
景観を見せてくれます



スキー組もスノーシュー組もそれぞれのペースを守って無事到着です。
晴れ渡る「霧の？摩周湖」をバックにハイ！ポーズ

しかし これでもまだ半分です
帰り道は 真っ白に輝く斜里岳を
眺めながら歩きます



「着いた…」
約3時間半での往復でした
初めてのスノーシュー
ちょっと疲れちゃった…



参加の皆さん方には、素晴らしい天気と景色の中、裏摩周を十分に楽しんでいただけた
でしょうか？

また来年度も 森林公開講座 開講いたします。
地域の皆様を楽しみながら森林を、地域の自然を体感していただきたいと考えています。

(根釧東部森林管理署 森林ふれあい係 和田佳奈子)